

広報



しうら



吹きつける雪にほっぺを真赤にしながらも子供たちは元気よく走りまわる（脳小雪上スポーツ大会で）

子どもは風の子

臨元小学校（長内幸右衛門校長、児童数百三十人）では、雪でこもりがちな子どもたちの健康保持増進を目的に、体育の時間とゆりの時間を利用してスキーの指導を行っているが、二月九日全校挙げてスキー大会ともちつき大会を開き、父母とともに楽しいひとときを過ごしました。

（関連記事四面に）

昭和57年 2月号

スキー大会や

もちつきに歓声

スキー大会と雪上レクリエーション大会は、毎年この時期に学校行事の一環として開催しているが、今年は父母の協力を得てもらった大会も加えたものです。

同小学校は、サツカリーの盛んな学校として知られており、冬のスポーツは、雪上サツカリーなどと合わせて、最近ではもっぱらスキーだけ。



スキー大会を終えたあと父母と一緒にもちつき大会、あつたかいぶた汁を食べながら楽しむひとときをすごしました

校庭のすぐ前にスキー場があることから、子どもたちのスキー熱は年々高まっており、暇さえあればソリやスキーをもち出し練習をしている。この日は、断続的に降り続く雪と吹雪にみまわれ、スキー大会には最悪のコンディションでしたが、子どもたちは元気づけた。

生か三年生の児童はソリとミニスキー。四年生以上の児童は、アルペン滑降、回転などのスピードを競い、日ごろの練習ぶりを発揮し、かけつめた父母の声援に子どもたちは寒風を顔を真赤にしながら鮮やかなシユパールを描いていました。

スキー大会を終えた子どもたちは、体育館に四つのおきなを準備して、十一時から父母と一緒にもちつき大会に挑みました。父母たちが朝早くから用意した三平(四十五粒)の米を順番を決めて少しずついもちをつくる。

脳小で一日入学

ちよつと きんちよう気味

脳元小学校では、二月五日午後二時からこの四月入学する新一年生の一日入学を行い、お母さんに付き添われた子どもたちは、目を輝かせて学校気分を味わいました。

同校の新一年生は、男三人、女六人の合わせて九人。六年級の中でも、二、三学級となります。

受け付けで胸にリボンをつけてもらった子どもたちは、胸をときめかせて、校長先生や仮担任の先生と対面、元氣よくあいさつ。音楽教室にお母さんと一緒に集合した子どもたちは、永沢教頭先生からいろいろと学

校内のきまりや、楽しいことを聞いたあと、お兄ちゃん、お姉ちゃん、の教室をみてまわり、新入学児童の仮席が準備された教室では、自分の名前の記載された入席をみつめてはニッコリと笑いながら着席。名前を呼ばれるとき大きな声で返事をしていました。そのあと、現在の一年、二年生が童謡や紙芝居で歓迎し交流を深め、学校の楽しい雰囲気を感じていました。

また、長内幸右衛門校長からは「待ち望んでいた入学もあと少し、それまでケガや病気をしないように元気で過した入学式で再びお会いしましょう」と励ましのことばもありました。



もうすでに一年生きどりです



昭元保育所



相内保育所



昭元保育所



相内保育所

鬼!! こわいよう

福は内、鬼は外

保育所で豆まき

ム、ウルトラマンなど、手製の面をつけた園児たちは、キヤーキヤーク声をあげ、元気な声があがっていました。

二月三日は節分。津軽の春はまだ先だが、暦の上では冬に別れを告げる日。村内各保育所では、この日恒例の豆まき行事がにぎやかにわれ、赤、青おに、アト

を願って同保育所遊戯室で威勢よく行われたが、役場建設課の山田達二さんと佐藤重治さんが赤・青おにに扮装して

登場。

びつくりして泣き、そをかく子、物かげにかくれたり保育士に助けを求めたり、キヤーキヤーク声をあげながら右往左往する子どもなど、いつもながらの豆まき風景でした。

(写真)

あまりにも大きい泣き声に赤・青おににもびつくりして逃げ隠れました。



昭元保育所



相内保育所



十三保育所



十三保育所



家庭のだんらん
福は内……

十三保育所
所長 小倉 銀一

節分の豆まき……。

厄をはらい福を招くというこの行事は、遠く平安朝のころから伝わっているといわれており、今では家庭のだんらんの行事としても盛んです。

このほど行われた保育所の豆まきも、元気よく走りまわるともたちの健康を願ってのもの。

悪いカゼが流行し、学級閉鎖や休校しているところもありますが、特に子どもたちのいたまじい交通事故が最近急激に増えています。

福は内、鬼は外……。健康で元気に走りまわる子どもたちを交通事故から守るため、家庭のだんらんの中で話しあいを深めることが大切だと思います。

もりあがる やまびこ大学



夫婦と…理想的な父母になるために 勉強する学級生

健康で安心して生活できる 明るく美しい村づくりの環

身の生活の向上と快適な地域 づくりへの実践を目的に開設 しているものです。

として、村では「やまびこ大 学」を開設しているが、結婚 適齢者、新婚者、幼児を持つ 父母、楽しい老後と生きたい を望む年寄りたちがそれぞれ の学習と実践に積極的な取 り組みをしています。

同大学では、十八歳以上の 未婚者を対象にした「わか くさ学級」三十九歳以下の女性 を対象にした「すずらん学級」 四十九歳から五十九歳以下の 女性を対象にした「さわかや 学級」六十歳以上の男女を対 象にした「ことぶき学級」に 分けられ、年齢階層別の学習 がすすめられています。

わかくさ学級開設

結婚前に予備知識を

昔ながら育児や子供のしつけ、 家庭を持つことの意味などは 親や近親者、近隣の人たちが から自然に学んだものですが、

核家族化が進み、それが当た り前になってしまっている現 在、子育てやしつけなどにも いろいろな弊害も出ています。

わかくさ学級（米谷正学 級長・生徒二十人）では、一 月から毎週一回洋学セラー で学習を積み重ねていますが、 学習内容は「男女のからだの しくみ、性病」、理想の夫婦 新しき家庭づくり、受胎と出 産・妊婦中の夫婦の在り方、な ど盛りだくさん。

講師、助言者も医師、保健 婦、中学校の教頭、社教主事 などの顔をもろえ、理想の父、 かしこい母をめざしています。

核家族化は都市化の進行の なかでは食い止めることは難 しいとも、わかれるが、わか くさ学級では、悩みや相談をな どを気軽に話しあえる場を設け るなど、充実した学級運営を しています。

浜田さんが銀色有功章

日赤社費20万円納付

日本赤十字社青森県支部で は、昭和五十七年度の赤十字 事業資金を調達するための社 員増強、社費増収運動を二月 一日から県下一斉に展開して います。

村でも地域ぐるみでこの 運動に取り組んでいますが、 このほど、浜田昭彦さん（十 三地区）が役場を訪れ、銀色

有功章特別社員の入社申込 みをしました。

浜田さんは、日赤の博愛人 道の趣旨に賛同し、社費二十 万円を出資したのですが、「この社費が赤十字の人道の 諸活動に少しでも役立つとい れば、その意義は大きいもの なのです」と語っていました。

日赤社費を白川村長に 手渡した浜田さん（左）



合格おめでとう



第六〇回商工会珠算検定試 験が二月十三日、各小学校で 行われました。

今回の受験者は、六七人そ のうち、三五人が合格しまし た。

- ▽二級 亀田綾子、工藤柳
- ▽三級 竹谷順子（脇元小）、柳谷由美子、松江賢子（十三小）、相川和子（十三小）、宮川恵美子（脇元小）、黒川麻美、山田美紀（脇元小）、岩間清人、島津子（十三小）
- ▽四級 宮川恵美子（脇元小）、相川和子（十三小）、黒川麻美、山田美紀（脇元小）、岩間清人、島津子（十三小）
- ▽五級 黒川麻美、山田美紀（脇元小）、岩間清人、島津子（十三小）
- ▽六級 後藤恵、横山るつ子、松村千保（辻分珠算塾）
- ▽七級 太田美奈子、黒川えり、新聞ツカ子（脇元小）、亀田幸子（十三小）、山内理恵子、松村千保（辻分珠算塾）
- ▽八級 三竹智美（太田小）、奈良悦子、三竹智美（太田小）、奈良悦子、三竹智美（太田小）
- ▽九級 相沢公美、萬谷静子（脇元小）



非行の芽は早いうちに摘み取るようにしたいもの

あなたには 悪いこと ありませんか

少年非行

進む低年齢化 14、15、16歳で全体の七割を占める

連日のように、少年非行がニュースで報じられていますが、この深刻な状況は、数字の上にも、はっきり表れています。
まず第一に挙げられるのは、刑法犯少年、つまり刑法に触れる罪を犯した十四歳以上、二十歳未満の少年が増えていることです。五十六年一月から十一月までに捕縛された少年は十六万八千人を超え、前年の同じ時期に比べて約一万八千五百人、二〇%強の増加率になっています。
これを年齢別に見ますと、最も多いのが十四歳、続いて十五歳、十六歳の順で、これら

三つの年齢を合わせると十二万人を超え、全体の七割以上を占めています。
このように、低年齢化、とりわけ中学生の非行増加が一層目立ってきたのが、最近の特徴的な傾向です。
非行の種類で最も多いのは窃盗。単純な動機で万引きをしたり、自転車などを盗む、いわゆる。遊び非行型が依然として目立っています。また、これまで年々減っていた粗暴犯、知能犯が増加しているのも新たな傾向。校内暴力事件の増加はその表れの一つです。

非行の兆しを 知ることが 防止への道

少年非行の防止は、今や国民的な課題と言ってもいいでしょう。しかし、少年たちではある日突然、非行に走るわけではありません。注意しければ必ず見いだせる。前触れがあります。
例えば、子供の言葉使いや態度に変化が見られた場合や。何かという、投げやりな言葉を吐いて、真面目な生

き方を軽蔑(けいべつ)するような態度を見せたり、すぐに分かるようなうそを言って、それが親や先生に知れても平気というような様子が見られる時などは、非行化への注意信号がともっていると考えられます。
また、親のよく知らない友達達の前で急に声を荒げたり、名前を聞いておかない返事をするとか、外出先や帰宅時間がはつきりなくなってくるなどの、要注意です。そのほか、食べ盛りなのに、少食に手を付けないことが増

えたとよなきは、学校帰りに寄り道したり、何かを食べ歩きしている場合が多いようです。
生活時間やキチンと守らせ、友達つきあについても、時には親同士が連絡をとって確認し合うなど、子供の生活の輪郭をしっかりとつかんでおくことが大切です。
一方、非行に向かう初期の段階で、少年たちのほとんどが喫煙を経験します。ポケットにたばこが入っていたり、においがするようなときは、要注意です。もし、近所の少年がたばこを吸っている姿を見かけたら、ひと声かけて注意してほしいものです。

通学路にあるポルノ雑誌などの自動販売機は、撤去したり規制する方法を地域ぐるみで考えてみましょう。
大人がしつかりスクラムを組んで、早いうちに非行の芽を摘み取るようにしたいものです。



語らいの場を多くして
米谷 正三 (相内)

やまびこ大学「わかき学級」は毎週木曜日に市浦海洋センターで開催していますが、私もここからの人生において少しでも知識を吸収しておきたいということから参加しています。

「新しい夫婦生活」家族計画「性生活」などを。

講師も五所川原保健所長や保健師、市浦中学校教頭など専門家の立場での講義は、私たち未婚者にとっては何んか多いテーマばかりです。

時にはダンスなどを楽しみながらの「わかき学級」も三月で閉じられます。
若い人たちが自分の悩みや考え方を述べる語らいの場の少なくなったこのごろ、この種の学習の場を今後、継続させてほしいものです。

あなただけの



▶40◀

津島神社の御祭神 (2)

津島神社

開山初代釈雪真典

前号で述べましたように、開山初代釈雪真典法師は、佐渡ヶ島の相川城下大間町の願龍寺の長子として、永禄十二(西紀一五六九)年に呱呱の声をあげました。



桂川治えの田地から発掘された茶臼



寺宝の観置上人の御親筆「南無阿弥陀仏」

真宗開祖親上人が越後

国(今の新潟県)において布教した関係でしょうか、佐渡国願龍寺も真宗(俗に門徒宗と呼ぶ)の宗派です。雪典も幼時から僧侶としての修行を積んでいましたが、真宗の精神によって衆生を濟度したいと考えて、鎌倉時代から日本三津七澤に指定されていた十三津に目指して行脚の旅に出たのが年齢二十八歳の時です。実に慶長元(西紀一五六九)年、津軽藩主初代為信の治制下の時代です。

ここに願龍寺を建立し、永禄五十四年間もの長い年月を十三湊界隈の人々の教化に当たり、慶安二(西紀一六四九)年二月十五日八十一歳の天寿を究了し蓮化(和蘭名がて)なされた名僧でした。

歴代住僧

筆者不敏にして、まだ同寺の調査を完了していませんが、歴代住僧を列記してみます。誤りもあると思いますが、誤りから御叱正下さい。

第二世釈可典延宝五(西紀一六七七年)蓮化

第三世釈隆興永三(西紀一七〇六)年蓮化

第四世釈巨随享保十八(西紀一七三三)年蓮化

第五世釈且応天明八(西紀一七八八)年蓮化

第六世釈澤緑寛政七(西紀一七九五)年蓮化

第七世釈清受(慶?)享和二(西紀一八〇二)年蓮化

第八世釈清承文化十二(西紀一八一五)年蓮化

第九世釈清榮嘉永六(西紀一八五三)年蓮化

第十世照照院一天明治六(西紀一八七三)年蓮化

第十一世欣浄院釈隆興明治三十七(西紀一九〇四)年蓮化

第十二世超世院釈隆證昭和十四(西紀一九三九)年八月五日蓮化

第十三世大間正雄師。創建から現在まで三百八拾七年、東本願寺大谷派に属している名刹

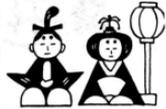
御宝物の一部

寺宝としては、親置上人の御親筆「南無阿弥陀仏」の六角堂の證明書が添布されています。第十世照照院一天師が京都から入手したものだということです。また、物部としては、桂川添えの田地から発掘された茶臼(天平八年の銘)があります。昭和二十年米騒ぎの爆撃により一部破損されているようですが、きれいです。なお、同寺の隣畑から出土したガラス製の緑色がかった腕輪のようなものも什器として珍藏されていたのですが、爆撃で見ることが出来なくなりました。おそらく、ギヤマンだろうと思われます。

筆者は眼に今でもはつきり焼きついていてます。まだ寺がたたくさんあります。写真で二品だけ御紹介しておきます。

歳時記

ひな祭り



三月三日はひな祭り。女の子のお節句で、桃の節句ともいわれます。ところ、おひなさまの内裏(だいり)は、どまの男びなと女びなは、どちらが右で、どちらが左でしょうか。多分ほとんどの方が向かって左が男びな、右が女びなと答えるでしょう。そして京都などの一部地方の方は、その反対答えるのではないのでしょうか。実は、昔は、京都式だったのが、その後変わって来たのだそうです。

それとひな壇の数ですが、十五体の人形だけの五段が、道具類をいれる飾った三段が普通です。今は、これに三歌人―小野小町、柿本人麿、菅原道真を加えた八段ものもあります。もっとも戦後、この八段ものが見えなくなったのは、祝い事は奇数が普通だから、八段は破談に通じるので、女の子のお祭りにはどうもという声もあつたようです。

役場の電話は
2111番です

おしらせ



スポーツを

楽しみませんか

第11回村民冬期スポーツ大会は、3月7日(日曜日)午前8時30分から市浦海洋センター(卓球、バドミントン)と市浦中体育館(バレーボール)で開催します。

地区班対抗によるこの大会は、これまで体育協会の事業として主催してきたが、夏期大会との総合優勝制を取り入れることになったため、教育委員会が一体化しての開催となります。

現在、各班の団長、監督がチーム編成に取り組んでいますが、競技の組み合わせは次のとおりです。

●バレーボール



●バドミントン



●卓球



なお、競技ルールについては、種目によって特別ルールを定めていますので、参加者は、各班の団長、監督、または市浦海洋センター(電話・3016番)へお問い合わせください。

登録されていますか

昭和57年1月1日現在で調整した市浦村農業委員会委員選挙人名簿を下記のとおり鑑覧に供します。農業委員会委員選挙人名簿は3月31日に確定しますが、名簿確定期日までに登録されなかった者は、名簿確定後は登録されることができませんので、鑑覧期間内に自分の選挙権の有無を確認してみてください。

※来年2月28日で農業委員会委員の任期が満了となり選挙が行われます。

○登録要件

- イ、住所要件
市浦村に住所を有する者。
- ロ、年齢要件
昭和37年4月1日以前の出生者。
- ハ、耕作の業務を営む要件
(110アール以上の農地につき

- 耕作に従事する者。
- (2)上記(1)の同居の親族又はその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事する者
- (3)10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員又は社員で、年間おおむね60日以上耕作に従事する者。

○鑑覧場所と期間

区分	投票区	場所	期 間
鑑 覧	全 体	市浦村役場	昭和57年2月23日から3月9日までの15日 鑑覧期間中毎日午前8時30分から午後5時まで。
	第3投票区	脇元出所所	昭和57年2月23日から3月9日までの15日 鑑覧期間内

○異議の申し出

異議の申し出は、鑑覧期間内に選挙管理委員会まで文書で申出てください。

速達取り扱い地域 設定のお知らせ

次の地域は、来る3月11日から速達郵便物の配達をいたしますのでご利用下さい。

地域名

相内・太田・脇元・磯松
一相内郵便局一

市浦村の人口と世帯

(57年2月1日現在)

人 口	4,263人
男	2,092
女	2,171
世帯数	1,115



宮崎 綾子
(十三)



先般、県で主催した「尹語講習」に参加しましたが、私と同年代の人たちの多かったことに、おどろきと感激を新たにしました。

人間だれでも幸せになる権利を持っていると思うのですが、現実には恵まれない人も数多くいます。

社会福祉協議会の仕事をやるようになってから七ヶ月、体の不自由な人、いろいろな悩みをかかえて相談を訪れる人たちに、少し逃げ腰であったように、思われませんが、こうした恵まれない人たちにこそ暖かい手を差し伸べることが私の役目だと思うようになっています。講習で身につけた手話を生かし、高校生を対象にした手話サークルの育成、地域のボランティア活動の輪も広げてゆきたいと考えています。

しろら

社教 シリーズ

生涯教育をわらわて ①

派遣社教主事 片山永繁

学校卒業と同時に「勉強」の二字から解放されたように考えている人が、以外に多いように思える。そのため学習に対する意識もすれ、仮にあるとしても意味的なものに偏っている傾向が見られ、生活課題的なものでも、自分から積極的な取り組みをするのではなく、何かのついでに話でも聞いてみるという「うけたまわり学習」的なものになっているのではないだろうか。

しかし、今日生活にあるいは職業上多種多様な課題を抱えている現状からみると、趣味的なものや断片的な学習でそれが解決できるのか。また学校時代に学習したものを活用する大切なのです。

子どもが自主性を味わせよう

子どもが自主性を味わせよう。これは、子どもが自主的に何かをしようとやかく干渉しないことがまず第一で、思い通りに行かたという経験が持てず、自主性は育ちません。

自主性 成功感を味わせよう

子どもが自分で何かをしようにとすると、お膳立てをしてくれたり、また逆に「いけません」とか「あとにしましょう」といって、親の一方的指示に従わせようとするのがあ



いずれにせよ、成人期における学習は、集団学習もさることながら、最終的には、自分自身の啓発・向上を図ろうとする一人一人の学習意欲と自主性にまつほかない。生涯の中で最も責任のあるそして働きざかりのこの時期を、有能な価値ある社会人として、また、よき家庭人として、充実した人生をおくるためには、「学習すること」が欠くことの出来ない条件であり、学校を卒業してからが本当に身になる学習時期ではないだろうか。

成功感を味わせよう。大切なことは、子どもがくじけそうになったときは励ましてやること、成功したときにはほめてあげ、喜びをともにすることです。

編集室

一般会計で約一千八百九十一万七千円の赤字……。昭和十五年年度の決算状況をお知らせしましたが、診療所の累積赤字や特別会計等を含めると村の台所も厳しいものとなっている。

こんにちは赤ちゃん

宮本 兼政さん長男 (脇元) 恵司ちゃん (11ヶ月) 笑顔が素敵だって? ウン、恵ちゃんの写真いっぱいあるんだよ!!



窓の戸籍

- お誕生
 - 矢本千由希 (十三) 良博
 - 三和 一寿 (相内) 章治
 - 櫛引 陽子 (脇元) 政之
 - 秋田谷 翔 (相内) 博之
- おくやみ
 - 若山 タカ (十三) 87歳
 - 木村 長吉 (太田) 70歳
 - 竹谷 克幸 (脇元)
 - 松岡由里子 (弘前)
 - 高見 清 (市川)
 - 中山 篤子 (磯松)
 - 熊谷 直彦 (金木)
 - 石岡由美子 (脇元)

